

企画展

「写真で見る宇品陸軍糧秣支廠」

働く人々の姿を通して見る宇品陸軍糧秣支廠

広島市指定重要有形文化財である当館の建物であるレンガ建築は、今から115年前、明治44年（1911年）、宇品陸軍糧秣支廠缶詰工場として建てられました。缶詰工場の作業風景写真や使用されていた道具類などの当館収蔵資料を通して缶詰工場の様子や宇品陸軍糧秣支廠が果たした役割を紹介します。



糧秣支廠缶詰工場 牛肉を詰める様子 個人蔵

令和8年（2026）3月4日（水）

広島市郷土資料館 館長 岡谷光展

担当：河村、畑中

電話：082-253-6771

- 開催日 令和8年3月7日（土）～令和8年7月5日（日）
会期中の休館日：毎週月曜日（5月4日を除く）、3月24日（火）
4月30日（木）、5月7日（木）、5月8日（金）、5月12日（火）、5月13日（水）
- 開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- 入館料 大人100円（団体80円） 高校生^{◆1}・シニア^{◆2} 50円（団体30円）
中学生以下無料（12/27を除く土曜日は高校生無料）
◆1 高校生および15歳に達する日の翌日から18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある人
◆2 65歳以上（年齢を確認できる公的証明書をご提示ください。） ※団体は30名以上
- 会場 広島市郷土資料館（広島市南区宇品御幸二丁目6-20）2階企画展示室ほか
TEL（082）253-6771 FAX（082）253-6772
- 主催 公益財団法人広島市文化財団 広島市郷土資料館
- 関連事業（1）展示ガイド：毎週日曜日（休館日除く）14時より展示の見どころをご紹介します（所要約20分）。
（2）郷土資料館建物ウォッチング：令和8年4月29日（水・祝）
1回目：11時～ 2回目：14時～（各回約40分）、各回先着20名
参加費：無料（別途要入館料）申込：当日会場で随時受付
旧宇品陸軍糧秣支廠缶詰工場で、広島市指定有形文化財の広島市郷土資料館。そのデザインや歴史について、館の周辺を歩きながらコンパクトに紹介する。
- 展示内容 詳細は別添チラシをご参照ください。